

大雨の被害を防ぐために

大雨による浸水被害等、いざという時に慌てず行動できるよう、日頃から備えておくべきことや災害時の情報入手方法を紹介します。

問合せ ▶雨水ます・土のう・河川の警報サイレン…道路課計画係(本庁舎7階) ☎(5273) 3525・FAX(3209) 5595

▶がけ・擁壁・浸水対策…建築指導課構造設備担当(本庁舎8階) ☎(5273) 3745・FAX(3209) 9227

▶区防災行政無線・区防災気象情報メール…危機管理課地域防災係(本庁舎4階) ☎(5273) 3874・FAX(3209) 4069

▶洪水ハザードマップ…危機管理課危機管理係(本庁舎4階) ☎(5273) 4592・FAX(3209) 4069

日頃からの備えを

雨水ますの清掃にご協力を

雨水ますのふたにごみや落ち葉が詰まると、雨水が流れにくくなります。区職員による巡回も行いますが、雨水ます付近の清掃にご協力ください。



▲清掃前



▲清掃後

緊急時に利用できる土のうを配布しています

- 工事事務所(事前連絡の上、おいでください)
 - ▶明治通りの東側にお住まいの方…東部工事事務所(市谷仲之町2—42) ☎(5361) 2454
 - ▶明治通りの西側にお住まいの方…西部工事事務所(下落合1—9—8) ☎(3364) 2422
- 土のうステーション(事前連絡は不要です)
 - ▶特別出張所、隆慶橋等20か所(新宿区ホームページ(右下二次元コード)参照)



▲土のう



▲土のうステーション

- ※管理会社等が建物を管理している場合は、配布できない場合があります。
- ※土のうは受け取った方が処分してください。



災害情報を入手するために

河川の警報サイレン

区内河川近辺24か所に警報サイレンを設置しています。水位が警戒水域に達するとサイレンが鳴り、氾濫のおそれなどをお知らせします。

区防災行政無線

- 区立公園等に設置した防災スピーカーから、避難指示等を放送します。
- ※専用電話番号☎(3205) 1011でも内容を確認できます。

区防災気象情報メール ご登録ください!

- ▶区内の気象情報・注意報・警報、▶区内河川の氾濫情報、豪雨情報、▶土砂災害警戒情報、▶避難情報などをお知らせします。
- 登録用電子メールアドレス(Email:shinjuku@sg-p.jp)に空メールを送ると登録できます。

空メール送信ページ
(右二次元コード)から
も送信できます。



▲スマート
フォン用



▲フィー
チャー
フォン用



がけ・擁壁や地下室のある建物の安全確認を

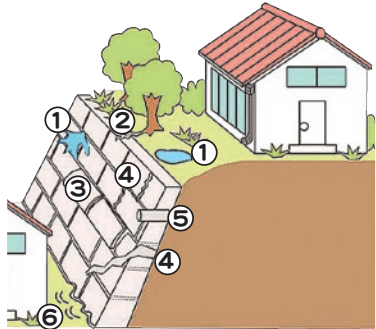
台風や集中豪雨等による土砂災害を防ぐため、日頃から、がけ・擁壁の点検に心掛けましょう。区では、がけ・擁壁の所有者に、専門家の派遣や改修する際の工事費を助成しています。詳しくは、お問い合わせください。

●以下の項目の点検を

- ①擁壁や擁壁の上部から水がしみだしていませんか
- ②樹木の根やツタなどが擁壁に悪い影響を与えていませんか
- ③擁壁に膨らみが見られませんか
- ④擁壁の亀裂や、ブロック等の目地に沿った亀裂が見られませんか
- ⑤水抜き穴(排水パイプ)はありますか
- ⑥地盤が沈下していませんか

●集中豪雨のとき、地下室は危険です～浸水対策をしましょう

浸水した場合、地下室は水圧でドアが開きにくくなります。浸水する可能性がある場合には、地下室から安全な場所へ避難しましょう。浸水被害を軽減するには、止水板の設置や土のうの準備等の対策が有効です。



洪水ハザードマップで浸水区域・避難経路を確認

掲載情報

- ▶大雨による河川の増水や雨水によって、浸水が予想される地域
- ▶水害時の避難所一覧
- ▶安全に避難するための避難情報
- ▶災害への日頃の備え ほか

配布場所

- ▶危機管理課(本庁舎4階)
- ▶道路課(本庁舎7階)
- ▶環境対策課(本庁舎7階)
- ▶建築指導課(本庁舎8階)
- ▶特別出張所

※新宿区ホームページ(右上二次元コード)でもご覧いただけます。

HPで詳しく



▲新宿区洪水ハザードマップ